

基本データ

日時：2019/2/20 11:00~13:00

場所：大阪経済大学 学生会館2階

運営体制：

職員2名 | 学生委員5名 | アドバイザー2名

参加者数：45名

目的/概要

大経大の保護者・合格者の「大学生生活」「大学生協の利用」についての不安を解消する説明会。

コンテンツ

- ・11:05 教授講演「大学で学ぶということ」(17分)
- ・11:20 先輩からのアドバイス10分×5名(50分)
- ・12:10 ミールシステムのご案内食堂部(5分)
- ・12:15 生協のご案内と教科書購入について(18分)
- ・12:35 3階店舗案内(27分)PC・電子辞書・教科書・電子マネーの利用方法説明、1階食堂で食事体験

01 学生の生活のリアルを
実感させる体験談

先輩の生の声で大学生活のイメージを具体化

どうしても「漠然とした不安」を持ちがちな大学生活。新生活の準備をする上でも、生の情報が重要です。本企画では現役の大学生である学生委員5名がそれぞれ異なるテーマで大学生活を解説。共済の時間では、サポーター自身の給付事例を紹介し、「もしも」への備えの大事さを語っていました。とことん「実感」にこだわって構成することで高い満足度を実現しました。



大学生生活の紹介を行っているプレゼンテーション。自分の経験を生き生きと伝えていました。

02 新入生自身の不安の
解消に全力

授業・下宿・アルバイト等の悩みに寄り添う。

新入生一人一人、悩みや不安は異なるもの。食堂体験の会場に現役大学生による相談ブースを設置し、積極的に参加した新入生の不安の解消に努めていました。実際に学生がブースにて対応することで、より大学生活への期待が高まっている様子でした。授業やアルバイトのことだけではなく就職事情や食生活など、真に知りたい情報に対応できていました。

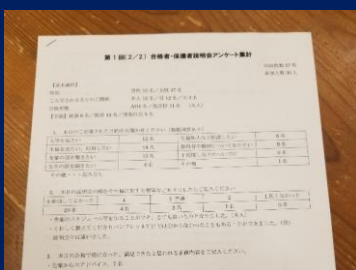


相談ブースでの様子。履修や就職等の質問に学部生が対応していました。

03 常に“改善”の意識を
持って振り返り

専務・学生委員・サポーターが協同で取り組む。

前回開催した際(K's NEWS | 2019新学期報告 | 010参照)のアンケート結果を参考に、参加した全てのスタッフが出席して振り返り会議を実施しました。個人の振り返りと全体としての振り返りの両方を実施することで、次回開催に向けて改善とリハーサルをするためのポイントを確認できていました。



実際のアンケート分析資料。きちんとPDCAサイクルを実践できています。

訪問者からひとこと

徐々に良くなってきている「合格者・保護者説明会」ですが、この調子でもっともっとより良いものを作ってほしいです。細かいところにもこだわりを持って頑張ってください。



関西北陸ブロック
学生事務局
[平澤 卓磨]

